



Vol.228

平成29年11月15日発行

# 土浦市議会だより

T S U C H I U R A C I T Y C O U N C I L



## 「アルカス土浦」

土浦駅前北地区市街地再開発ビル（名称「アルカス土浦」）が、11月27日（月）にグランドオープンします。

- 施設概要
- 1階：市民ギャラリー、交番、銀行
  - 2階：市立図書館、学習塾・予備校
  - 3階：市立図書館
  - 4階：市立図書館、屋上ガーデン

## グランドオープン!

※イメージ図で実際とは異なります。

《議案について》  
議案には、市長が提出するものと委員会又は議員が提出するものがあります。

《意見書について》  
意見書とは、地方公共団体の公益に関して、議会の意思をまとめ、地方自治法第99条に基づき、国会又は関係行政庁に提出するものです。

平成29年第3回定例会は、9月5日（火）から20日（水）までの16日間の会期で開かれました。

土浦市印鑑条例の一部改正や土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正など9件の議案が市長から提出されました。

また、意見書提出についての議案が、文教厚生委員会から提出されました。

市議会では慎重に審議した結果、全議案が原案どおり可決となりました。

その他、市民から提出された陳情の採否についても議決しました。

9件を原案可決  
条例に関する議案等

＜第3回＞  
定例会で  
決まったこと

第3回土浦市議会定例会が開催されました。

《決算特別委員会について》  
第3回定例会には、市長から前年度の決算に関する認定議案が提出されます。

議員は、決算特別委員会を設置して、市のお金が無駄なく使われたか、また、事業の成果などを、執行部に質問し、十分に時間をかけて審議します。

本市議会では、第3回定例会終了後から第4回定例会の開会前までに審議が行われます。

- 最終日の20日に、決算関係の議案が上程され、決算特別委員会が設置されました。
- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 福田 一夫  |
| 副委員長 | 小坂 博   |
| 委員   | 勝田 達也  |
| 委員   | 井上 圭一  |
| 委員   | 島岡 宏明  |
| 委員   | 今野 貴子  |
| 委員   | 下村 壽郎  |
| 委員   | 篠塚 昌毅  |
| 委員   | 吉田 千鶴子 |
| 委員   | 柳澤 清明  |
| 委員   | 矢口 清   |
| 委員   | 吉田 博史  |

決算特別委員会

一般質問には12人が登壇  
11日～13日の3日間に一般質問が行われ、12人の議員が市執行部に対し、市政一般について質問しました。

### 目次

- 平成29年第3回定例会の結果 ..... 1、2
- 一般質問  
篠塚昌毅・久松 猛・勝田達也・竹内 裕 ..... 3  
吉田千鶴子・福田一夫・平石勝司・島岡宏明 ..... 4  
矢口 清・鈴木一彦・今野貴子・井上圭一 ..... 5
- 《特集》このように使いました  
平成28年度 政務活動費収支報告 ..... 6、7
- 常任委員会等行政視察 ..... 6、7
- 《連載企画》議員のYO・KO・GA・O  
(折本明、沼田義雄、松本茂男) ..... 8
- 12月定例会（第4回）の日程 ..... 8
- 編集後記 ..... 8

＜インターネットで市議会の模様が見られます＞  
土浦市のホームページから「土浦市議会事務局」→「本会議録画配信」を選択してください。

＜議会の会議録は次の施設で閲覧できます＞  
○土浦市立図書館 ○各中学校区の地区公民館  
○支所・出張所（南・上大津・都和・神立・新治）  
※最新となる会議録（H29第3回）は、11月下旬に閲覧可能となります。



討 論

討論とは

議案に対して賛成か反対の意見を述べます。今回の定例会では1名の議員から討論がありました。

【井上 圭一議員】

○議案第55号

土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正について(反対)

人権擁護委員の推薦について答申同意しました

最終日の20日に、市長から人権擁護委員候補者の推薦についての諮問がありこれに同意しました。

委員

- 今高博子氏
- 三輪和夫氏
- 石毛一美氏
- 古市みどり氏
- 河田輝子氏
- 小河正樹氏

委員会提出議案第7号 教育予算の拡充を求める意見書の提出について

受理番号9の陳情が採択されたことを受け、きめ細かな教育の実現のために少人数制の推進すること、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるよう関係機関に意見書を提出しました。

議案等議決結果

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
	会期の件	29.9.5	29.9.5	原案可決
報告第30号	専決処分の承認について(平成29年度土浦市土浦駅前北地区市街地再開発事業特別会計補正予算(第1回))	29.9.5	29.9.5	承認
報告第31号	専決処分の報告について(和解について)	29.9.5	29.9.5	報告
報告第32号	専決処分の報告について(和解について)	29.9.5	29.9.5	報告
報告第33号	専決処分の報告について(和解について)	29.9.5	29.9.5	報告
報告第34号	専決処分の承認について(和解について)	29.9.5	29.9.5	報告
報告第35号	専決処分の承認について(和解について)	29.9.5	29.9.5	報告
報告第36号	土浦市土地開発公社の平成28年度経営状況について	29.9.5	29.9.5	報告
報告第37号	一般社団法人土浦市産業文化事業団の平成28年度経営状況について	29.9.5	29.9.5	報告
報告第38号	一般財団法人土浦市農業公社の平成28年度経営状況について	29.9.5	29.9.5	報告
報告第39号	株式会社ラクスマリナーの平成28年度経営状況について	29.9.5	29.9.5	報告
議案第54号	土浦市印鑑条例の一部改正について	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第55号	土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正について	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第56号	土浦市介護保険条例の一部改正について	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第57号	土浦市空き家等の適正管理に関する条例の全部改正について	29.9.5	29.9.20	原案可決

議案番号等	件名	上程年月日	議決年月日	結果
議案第58号	第8次土浦市総合計画基本構想を定めることについて	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第59号	平成29年度土浦市一般会計補正予算(第3回)	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第60号	平成29年度土浦市下水道事業特別会計補正予算(第1回)	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第61号	平成29年度土浦市介護保険特別会計補正予算(第1回)	29.9.5	29.9.20	原案可決
議案第62号	神立駅周辺地区都市再生整備計画事業の施行に関する基本協定の締結について	29.9.5	29.9.20	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	29.9.20	29.9.20	答申同意
認定第1号	平成28年度土浦市歳入歳出決算の認定について	29.9.20	29.9.20	継続審査
認定第2号	平成28年度土浦市水道事業会計決算の認定について	29.9.20	29.9.20	継続審査
報告第40号	平成28年度決算に基づく健全化判断比率の報告について	29.9.20	29.9.20	報告
報告第41号	平成28年度決算に基づく資金不足比率の報告について	29.9.20	29.9.20	報告
	土浦市議会決算特別委員会の設置について	29.9.20	29.9.20	原案可決
	土浦市議会決算特別委員会委員の選任について	29.9.20	29.9.20	選任
委員会提出議案第7号	教育予算の拡充を求める意見書の提出について	29.9.20	29.9.20	原案可決
	閉会中の事務調査について	29.9.20	29.9.20	原案可決

※色付き部分は賛否が分かれた案件

各議員の議案に対する賛否の状況

議案名	議員名																												賛成	反対	採決結果	
	1 平石 勝司	2 吉田 千鶴子	3 荒井 武	4 福田 一夫	5 井上 圭一	6 久松 猛	7 勝田 達也	8 塚原 圭二	9 島岡 宏明	10 今野 貴子	11 下村 壽郎	12 鈴木 一彦	13 小坂 博	14 篠塚 昌毅	15 柴原 伊一郎	16 海老原 一郎	17 柳澤 明	18 矢口 清	19 吉田 博史	20 寺内 充	22 川原 場明朗	23 竹内 裕	24 内田 卓男	25 矢口 迪夫	26 折本 明	27 沼田 義雄	28 松本 茂男					
議案第55号 土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	24	2	可決

賛成…○ 反対…× ※賛否が分かれた案件のみを掲載。 ※議長(海老原一郎 議員)は、採決に加わらない。

陳情議決結果

受理番号	件名	上程年月日	議決年月日	結果
受理番号3	「茨城県厚生農業協同組合連合会に対し、地域医療を担う公的医療機関の開設者として責任ある運営をするよう、土浦市として要請すること」を求める陳情書	29.3.7	29.9.20	不採択
受理番号7	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情書	29.9.5	29.9.20	継続審査
受理番号9	教育予算の拡充を求める陳情	29.9.5	29.9.20	採択

陳情の結果

採択 1件  
不採択 1件  
継続審査 1件

今定例会では、新規の陳情2件、継続審査となった陳情1件の合計3件について審査を行いました。不採択となった陳情についてはの委員長報告は次のとおりです。

不採択となった陳情についての委員長報告

受理番号3「茨城県厚生農業協同組合連合会に対し、地域医療を担う公的医療機関の開設者として責任ある運営をするよう、土浦市として要請すること」

とを求める陳情書【文教厚生委員長報告(抜粋)】  
既に賞与等は支払われている、労使問題に行政が介入すべきでない等の意見が出され、全会一致で不採択とすることに決しました。

請願・陳情における意見陳述について  
土浦市議会では、請願及び陳情は市民の皆様からの貴重な政策と位置付け、提案者からの意見陳述をいたいただく機会を積極的に設けています。  
いただいた専門的・政策的識見については、議会の討議に反映するように努めてまいります。皆様からの請願・陳情をお待ちしております。  
請願・陳情については、市のホームページまたは、議会事務局までお問い合わせをお願いいたします。

# 一般質問



篠塚 昌毅 <一括質問>

**Q 土浦市における就学前教育の今後の取り組みについて伺います。**

**A【教育長】**

就学前教育の推進に最優先で取り組むことにより、自主性や自立性に富み、思いやりを持つて、たくましく生きる子ども、知、徳、体のバランスのとれた子ども、さらには、社会の変化に対応できる力を持った子どもへの育成につながるものと

考えており、質の高い就学前教育を推進し、幼児期の経験や学びが、小学校生活に円滑に接続することが重要であると考えています。

このようなことから、幼児教育と小学校教育の円滑な接続のためには、子どもたちの発達や学びの連続性を踏まえた上で、その重要性を先生方が相互に理解するとともに、子どもたちに対応する先生方それぞれの資質を高めるための研修の充実が不可欠と考えています。

本市では、平成15年度から市立幼稚園と小学校との間で、さらに平成24年度からは中学校も加わり、市教育委員会による学校訪問にあわせて、先生方が相互に他の幼稚園

**一般質問とは** 市政一般について市長などの執行部の考え、方針を質問することです。議会だよりでは紙面の都合上、質問を一つ取り上げて要旨を掲載しています。今定例会では、「一括質問・一括答弁」方式を選択した議員が9名、「二問一答」方式を選択した議員は3名おりました。

や小中学校を訪れ、互いに保育参観や授業参観を実施しております。平成29年度は、さらに範囲を広げて、市立保育所の保育士も幼稚園、小学校への授業を参観し、保育所、幼稚園、小学校、中学校合わせて約90名の先生方が相互参観を行って

今後の方向性として、保育所、幼稚園、認定こども園、小学校を対象とする研修会を継続的に行い、先生方の相互理解を図るとともに、専門性を高め、学びの連続性を視野に入れた幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続について、研修の充実を図りたいと考えて

さらに、教育委員会とする国庫補助の増額への準要保護を含めた対応については、今年度、国の要保護児童生徒援助費補助金において、国庫補助限度の見直しを実施されており、その内容は、ランドセルや制服などの新入学用品費の購入費用が、要保護世帯の負担となつておることから、その補助金について、新入学児童生徒学用品費等の単価を、小学校の1年生では2万470円から4万600円に、中学校の1年生では2万3千550円から4万7千400円に増額した見直しを行ったものです。

また、要保護世帯に対する国庫補助の増額への準要保護を含めた対応については、今年度、国の要保護児童生徒援助費補助金において、国庫補助限度の見直しが行われており、その内容は、ランドセルや制服などの新入学用品費の購入費用が、要保護世帯の負担となつておることから、その補助金について、新入学児童生徒学用品費等の単価を、小学校の1年生では2万470円から4万600円に、中学校の1年生では2万3千550円から4万7千400円に増額した見直しを行ったものです。



保健福祉部との連携強化や、市立と私立の一層の交流を図り、本市全体での就学前教育の向上に努めてまいります。

**【その他の質問事項】**  
・いきいき茨城ゆめ国体2019並びにいきいき茨城ゆめ大会2019開催に向けた土浦市の取り組みについて

(1) 開催会場の整備状況と今後の予定について  
(2) 開催を盛り上げるための宣伝方法や企画について



勝田 達也 <一問一答>

**Q 土浦市防災部局における退職自衛官の活用の可能性について**

**A【総務部長】**

退職自衛官の活用について、県内では、茨城県を含め、11の自治体において採用がされており、近年、地方自治体において防災監や危機管理監などの防災に関する役職を設置する自治体もあり、退職自衛官の援護業務を行っている自衛隊茨

城地方協力本部に伺ったところ、平成29年3月末現在、全国で409人が採用されているとのこと。また、防衛省では、自治体の危機管理担当部局での勤務を希望する退職予定者に対して、在職中に培った専門的知識、能力、経験を活用できるような防災危機管理教育を行ったことにより、大規模災害時等の非常時には、災害対策本部へ避難勧告や自衛隊への派遣要請の時期等に関する助言が可能であるとしています。

しかし、本市の防災担当部局は、災害時の訓練や消防力等にも精通している消防本部の職員が1名配置され、消防本部との連絡調整や実際の防災

訓練の企画立案等も行っていきます。また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

災会議委員として陸上自衛隊の施設機材隊長を委嘱し、現職の自衛隊員から助言をいただいております。昨年度の地域防災訓練の際では、企画立案にご協力をいただき、実際に給食、給水訓練にて炊き出しを行うなど、

災害時さながらの臨場感のある訓練となりました。その他、防災の専門職として、気象予報士や様々な現場で活動しているNPO等もあることから、退職自衛官の活用については、現時点では、平常時の体制を含めて研究が必要と考えています。

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

災会議委員として陸上自衛隊の施設機材隊長を委嘱し、現職の自衛隊員から助言をいただいております。昨年度の地域防災訓練の際では、企画立案にご協力をいただき、実際に給食、給水訓練にて炊き出しを行うなど、

入予算の確保に努め、継続的に図書及び資料を追加収集し、魅力的な図書館にしていきたいと考えています。なお、図書館では、一般図書や児童図書、郷土資料や行政資料などの地域資料等について、寄贈の申し出をいただいた場合、市立図書館資料選定委員会により図書館の所蔵資料としての受け入れの可否も行って



竹内 裕 <一括質問>

**Q 開館(11月27日)直前の県内最大級の図書館、継続している課題と開館以降の運営について**

**A【市長】**

新図書館と本市初となる本格的ギャラリーを核とした公益施設及び業務機能を備えた再開発ビルの整備により、オープンする11月には、市庁舎とあわせて、駅前には、新たに生まれ変わった姿で多くの市民や来街者を迎える玄関口になる予定で、土浦駅北通り線の拡幅整備と駅前西口広場の全面

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

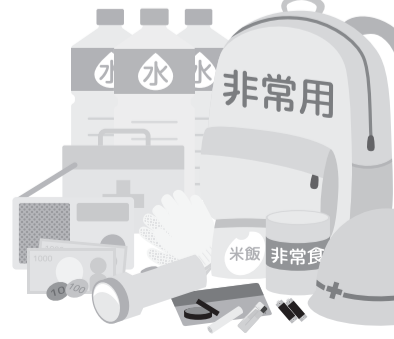
また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防

また、非常時には総務課職員一丸となって災害対応を行い、東日本大震災時において災害対応した経験のある職員や消防職員など、災害対応や平常時の防災対策において必要な知識、経験を有する職員も配属されているところ。さらに、土浦市防





吉田 千鶴子 <一括質問>

Q 読書のまち土浦「読書通帳機」の導入について

A【市長】 現在、市民各層の読書活動を推進するための取組等を重ね、広く市民に読書の大切さの認識を持っていただくことが重要であると考え、「土浦市子ども読書活動推進計画」や「土浦市立図書館

サービス計画」などの計画に基づき、子ども達を含む市民の皆様が読書の大切さや必要性をご理解いただけるように、各種の取り組みを行っているところですが、

読書通帳機と読書通帳の導入についてですが、読書通帳機と読書通帳を銀行通帳のようなサイゾの読書通帳を、図書コード読み取り機能を持つ読書通帳機に通し、日付や図書名等が記載をされ、利用者自身が読書の履歴を確認することが出来るので、知の蓄積として便利なものと考えています。

既に導入されている県内の結城市や北海道の北見市では、新規利用登録者数が約3倍に増加しており、大阪府の八尾市においては、児童図書貸出冊数が約1.8倍に増加しています。



【その他の質問事項】 避難所対応のノウハウなどを盛り込む「女性視点の防災ブック」

そのような状況から、子どもたちについては通帳への記録を楽しみながら、読書の習慣化を図られること、また、

Q 土浦市観光基本計画について



平石 勝司 <一括質問>

A【都市産業部長】

本市では、観光の振興は地域活性化の有効な手段の1つであると考え、地域資源を活用し交流人口の拡大による地域活性化を効果的な取り組みとするため、平成20年度、地域の特性を活かした魅力ある観光施策を推進することを目的に、平成21年度から30年度までの10年

間を計画期間として観光基本計画を策定し、中間年度の平成25年度には、情報通信技術の進展、国によるインバウンド施策によるアジア圏からの観光客の増加など、観光を取り巻く環境が大きく変化していることから見直しを行いました。

また、本計画では市民の皆様が本市の魅力を見つけていただく、愛着を持っていただくことが最も重要なことであるため「市民とはぐくむ観光・交流のまち土浦」の実現を基本コンセプトとし、本市の持つ豊かな自然、土浦城址を中心としたまち並みの歴史、全国花火競技大会や帆船船といった文化、豊富な歴史資源

を活用し、活力と賑わいのある魅力的なまちづくりを推進することを目標としています。

来年度は計画期間の最終年となる節目の年を迎えます。本市においては、圏央道の開通やアジア圏を中心とする観光客の増加に対応するインバウンド対策、ジオパークやサイクリングロードを活用した周辺市町村と連携した広域的な取り組みなど、様々な観光ニーズが高まっています。



市総合計画と整合を図りながら、新たな観光の指針となる中期計画の策定について検討してまいります。



福田 一夫 <一括質問>

Q 再度、危機管理について 8月29日、政府情報を受けての土浦市の対応について

内容が聞き取れない。警報が出された際の避難方法がわからない等の声が多数寄せられたほか、Jアラートのサイレンが危険を周知するには大変有効だった。自宅での防災体制を考える機会となったとの声も寄せられ、避難行動の周知に関する課題等も見受けられました。

聞き取りにくい防災行政無線への対応については、量調整やアナウンス方法等の改善を行い、補完的機能として、放送内容を確認できるフリーダイヤルや安心・安全情報メール等に加え、放送が届きにくい地域の皆様を対象として宅内に無料で設置可能な戸別受信機の設置についても、市の広報等を通じ、広く周知してまいります。

- 【その他の質問事項】 ・世界湖沼会議について (1) 準備状況について (2) 土浦市では何が行われるのか (3) 環境保全との関連について (4) 情報発信について

A【総務部長】 8月29日の北朝鮮による弾道ミサイル発射の際の本市の対応といたしましては、土浦市国民保護計画による警戒配備態勢をしき、情報収集や連絡活動ができる態勢を整えたところです。

今回は幸いにも被害はありませんでしたが、市民の皆様からは、防災行政無線の音が大きく、内

容が聞き取れない。警報が出された際の避難方法がわからない等の声が多数寄せられたほか、Jアラートのサイレンが危険を周知するには大変有効だった。自宅での防災体制を考える機会となったとの声も寄せられ、避難行動の周知に関する課題等も見受けられました。



Q 農業後継者問題について (3) 20年後の対策について



島岡 宏明 <一括質問>

A【都市産業部長】

国では、地域が将来にわたり我が国の活力の源となり、持続的に発展するための方策を地域の視点に立って幅広く検討するため、農林水産業地域の活力創造本部を設置し、若者たちが希望の持てる強い農林水産業、美しく活力ある農村、漁村をつくり上げ、その成果を国民全体で実感できるように政策を展開しているところですが、

現在では、中間管理事業等を活用し、地域内に分散する農地を整理して、担い手ごとの集積、集約化を推進し、農業構造経営改革を進めるとともに、多様な担い手の育成確保を図っていくことで、経営感覚豊かな農業経営体が大半を占める強い農業の実現を目指してまいります。

農業後継者対策については、国の施策に沿った対策が中心となり、県、JA等関係機関などと役割分担を行いきめ細やかな対応を図っていくことが必要です。さらに、農業生産基盤の整備、保全などの効率的、安定的な農業構造を確立するとともに、本市農産物の付加価値を高めるため、農産物のブランド化などの取り組みを進めるなど、今後においても本市農業の振興に総合的に取り組

【その他の質問事項】 ・世界湖沼会議について (1) 準備状況について (2) 土浦市では何が行われるのか (3) 環境保全との関連について (4) 情報発信について

現在では、中間管理事業等を活用し、地域内に分散する農地を整理して、担い手ごとの集積、集約化を推進し、農業構造経営改革を進めるとともに、多様な担い手の育成確保を図っていくことで、経営感覚豊かな農業経営体が大半を占める強い農業の実現を目指してまいります。



意外とグルメ、意外と便利、意外と遊べる…などなど 意外と〇〇な土浦の魅力を 紹介するサイトへ GO! http://www.tsuchiura-pr.jp/

意外と〇〇! つちうら



矢口 清 <一問一答>

### Q 第7次土浦市総合計画の総括について

#### A【市長】

平成18年の新治村との合併により新生土浦市がスタートして、早くも昨年で10年となりましたが、私は、平成10年の市長就任以来、平成20年度を初年度とします、10年先を見据えたまちづくりの指針として、合併後初となる第7次土浦市総合計画を策定しました。これまで本市において

は、第7次総合計画に基づき、新市の均衡ある発展を目指しまして、半世紀ぶりとなる、新庁舎の移転開庁をはじめ、市営斎場、消防庁舎、水郷プール、土浦小学校や都和小学校、荒川沖地区市民運動広場、小町の館、新治地区公民館、新治運動公園野球場、朝日トンネルなどの整備など、重点的に、また、集中的に取り組んできました。

は、第7次総合計画に基づき整備しました施設の活用がこれからのまちづくりの鍵となり、また、まちづくりは、より長期的な視点から取り組むべきと考え、第7次総合計画の基本理念、まちの将来像、施策推進の基本姿勢及び施策の大



【その他の質問事項】  
・消防設備「火の見櫓」の解体について

網などの骨子部分について、第8次総合計画に引き継ぎ、よりよい視点からまちづくりを進めたいと考えています。



鈴木 一彦 <一括質問>

### Q 霞ヶ浦サイクリングロードと水上交通の連携について

#### A【都市産業部長】

水上交通の現状については、ラクスマリナーがホワイトアイリス号を毎日運航しており、これらの運行に加え、企画の観光クルーズを行っています。

また、常陽観光においてもジェットホイルつくば号にて、冬季の平日を除き、毎日遊覧を行っています。水上交通を活性化させ

る考えとしては、サイクリング事業を、昨年度からラクスマリナーに委託して実施しており、現在、市、観光協会、ラクスマリナーのホームページ、SNSを活用して、周知を図っています。

一方、日本一のサイクリングロードと遊覧船を活用した集客事業はさまざまなメリット、効果がある取り組みであり、大変重要な視点であると認識しています。さらに、来年3月にはJR土浦駅ビルに「りんりんスクエア土浦」が開

【その他の質問事項】  
・本市の人口減少に歯止めをかける取り組みについて  
(1) 立地適正化計画の視点から  
(2) 少子化対策についての具体的方策

設されますことから、広域的なサイクリング事業の推進、船運の活性化に努めながらサイクリング事業の魅力向上に努めてまいります。

可能性があり、今後、ハード面でクリアしなければならぬ課題とともに、関係市町村、漁業関係者や漁業者との調整も必要となっております。



今野 貴子 <一括質問>

### Q ヒアリ対策について

#### A【市民生活部長】

国内でのヒアリの確認は、本年5月26日に兵庫県尼崎市で初めて発見され、その後、東京、神奈川県、大阪府、福岡県など、9月5日時点で11都府県で17の事例が確認されています。いずれの発見状況も、港湾区内におけるコンテナヤード、もしくは輸入されたコンテナを扱う事業者敷地内からとなっております。

県内では、7月12日に常陸太田市の工場でコンテナ内に付着していた蟻が発見され、環境省において同16日にはヒアリであると発表されましたが、同21日にはヒアリよりも攻撃性や毒性が弱いアカカミアリであると訂正されています。また、現時点でアカカミアリの外部への拡散も確認されていない状況です。

しかし、注意喚起の通知が送られている輸入コンテナ等を扱う事業者もあることから、引き続き十分な注意が必要であるとと考えています。

なお、土浦駅にあるJR貨物のコンテナヤードでは、12フィートという国内専用のコンテナのみの取り扱いとなっており、海外から港湾を経由して入ってくるものではないため、ヒアリ等の心配はないと考えています。



井上 圭一 <一括質問>

### Q 土浦市地域公共交通網形成計画について

#### A【都市産業部長】

コミュニティ交通の対象地域については、平成29年3月に策定しました土浦市地域公共交通網形成計画において、交通需要が人口密度に影響を受

けやすいことから、公共交通不便地域のうち、人口密度1ヘクタールあたり30人以上の居住誘導区域が適している地域としていきます。これを踏まえ、計画で示された地域を対象にコミュニティ交通導入の働きかけをさせていただきます。

対象地域にどのよう働きかけるかについては、本市において、コミュニティ交通の導入をご希望される地域の皆様のため、都市計画課内においても相談に応じられる常設の相談窓口を設置しているほか、ホームページ、広報誌等でその周知に努めているものの、なかなか導入実現、相談、そういったものには至らないのが現状です。なお、本計画の策定を踏まえ平成26年度に策定したコミュニティ交通の手引きの修

正を行なっており、作業終了後対象地区の地区長さんに、コミュニティ交通についてご説明をさせていただければと考えています。

また、地区より導入希望があった場合、ご相談に応じさせていただきます。さらに具体化されましたら、交通事業者との調整、運行路線について、交通管理者、それから道路管理者との協議、需要調査等の段階に進むこととなります。導入にあたっては、運行する地区において、運営委員会を組織すること、運行経費等の3割以上を運賃収入及び地元負担で確保をお願いすること、地域の皆様が積極的に利用しようという機運の醸成につながる、持続可能なコミュニティ交通が実現するものと考えています。



【その他の質問事項】  
(1) 公共交通不便地域79・56平方キロメートルに対し、解消計画数値目標3年間で2・83平方キロメートル、あまりにも消極的目標ではないか  
(2) 「バス事業者への働きかけ」は、どのようなものか。バス事業者への補助金を考慮したうえで働きかけられるのか。

# 政務活動費収支報告

※政務活動費については、平成28年4月から平成29年3月までの12か月分

## 公明党土浦市議団

◎荒井 武、吉田千鶴子、福田一夫、○平石勝司

【収支報告書】		【会派視察一覧】			
収入	1,200,000 円	月	日	視察先	視察内容
支出	853,694 円	10	12	香川県直島町	ベネッセアートサイト直島の取り組みについて
調査研究費	409,460 円			香川県高松市	コンパクト・エコシティについて
広報費	39,064 円			愛媛県今治市	自転車を活用した地域活性化について
資料購入費	327,958 円		11	16	愛知県長久手市
事務所費	77,212 円	17		愛知県豊田市	低炭素なまちづくりの推進について
残額	346,306 円				

## 日本共産党土浦市議団

◎久松 猛、○井上圭一

【収支報告書】		【会派視察一覧】			
収入	600,000 円	月	日	視察先	視察内容
支出	513,676 円	11	16	滋賀県野州市	生活困窮者支援の取り組みについて
調査研究費	37,200 円			17	三重県鈴鹿市
研修費	121,410 円				
広報費	164,259 円				
資料購入費	150,817 円				
事務所費	39,990 円				
残額	86,324 円				

【研修一覧】				
月	日	研修先	研修内容	
7	30	兵庫県神戸市	第58回自治体学校	
8	1			
10	1	茨城県つくば市	第13回地方自治研究全国大会	
	2			

## 新風会

◎柴原伊一郎、○鈴木一彦

【収支報告書】		【研修一覧】			
収入	600,000 円	月	日	研修先	研修内容
支出	265,250 円	5	19	東京都豊島区	議員活動マスター講座
研修費	104,330 円			23	愛知県名古屋市
資料購入費	148,852 円		24	愛知県名古屋市	議会運営実務講座
事務所費	12,068 円				
残額	334,750 円				

## 創政会

◎矢口迪夫、松本茂男、沼田義雄、内田卓男、川原場明朗、矢口 清、小坂 博、○島岡宏明

【収支報告書】		【会派視察一覧】			
収入	2,400,000 円	月	日	視察先	視察内容
支出	1,949,440 円	7	13	北海道北斗市	スポーツ合宿によるまちづくりについて
調査研究費	1,350,804 円			14	北海道函館市
資料購入費	584,646 円		15	青森県八戸市	八戸ポータルミュージアムについて
事務所費	13,990 円				
残額	450,560 円				

【研修一覧】				
月	日	研修先	研修内容	
10	25	滋賀県大津市	子ども発達相談事業について	
	26	兵庫県小野市	川島教授による小野市の「オンラインワン教育」について	
	27	兵庫県たつの市	自立のまちづくり事業について	
2	7	佐賀県伊万里市	伊万里市民図書館の運営について	
	8	佐賀県嬉野市	空き家対策の取り組みについて	
	9	福岡県太宰府市	太宰府市の景観と歴史のまちづくりについて	

### 政務活動費

あれこれ

◆政務活動費とは…  
議員の調査研究やその他の活動に必要な経費の一部として交付されるものです。

◆交付額はいくら？

議員一人あたり月額2万5千円、年額で30万円です。会派の場合、この金額に所属議員数を乗じた額が交付されます。

土浦市議会政務活動費の交付に関する条例では、所属議員が一人でも会派として認めています。

◆議員が年度途中に会派を抜けた場合や新たに結成した場合の扱いは？

議員が会派を脱退した場合、脱退した日の翌月分から3月分までを返還します。

なお、新たに結成した場合も3月分までの額が交付されます。

平成28年度にはそのような事例はございませんでした。

◆政務活動費は誰が管理しているの？

経理担当者を会派の中に置き管理しており、

## (～11月まで)

○産業建設委員会 (5月23日(火)～25日(木))

視察先	視察内容
山口県下関市	ジビエ有効活用推進事業について
福岡県筑後市	市営住宅常用(つねもち)団地建替事業について
鹿児島県鹿児島市	鹿児島市の観光に向けた取り組みと明治維新150年カウント事業について

○議会運営委員会 (10月11日(水)～13日(金))

視察先	視察内容
長崎県諫早市	議会運営について (議会基本条例の検証について)
福岡県古賀市	議会運営について (議会改革の取り組みについて)
福岡県福津市	議会運営について

○広報広聴委員会 (10月2日(月)～3日(火))

視察先	視察内容
富山県小矢部市	議会だよりの編集について 議会報告会について
石川県白山市	議会だよりの編集について 議会報告会について

※行政視察は、地方自治法第100条第13項及び市議会会議規則第160条に基づき実施しています。

各常任委員会の視察報告書についても、市役所の情報公開室で所定の手続きをさせていただきますと閲覧することができます。

**学んだ良い事例は、  
本市でも活かしてまいります！**

# 特集

◎=会派代表者 ○=経理担当者

## 【政務活動費使途基準】

項目	内容
調査研究費	会派(議員)が行う市の事務、地方行財政等に関する調査研究(視察)及び調査委託に関する経費
研修費	会派(議員)が研修会を開催するために必要な経費、団体等が開催する研修会の参加に要する経費
広報費	会派(議員)が行う活動、市政について住民に報告するために要する経費
広聴費	会派(議員)が行う住民からの市政及び会派の活動に対する要望、意見の聴取、住民相談等の活動に要する経費
要請・陳情活動費	会派(議員)が要請、陳情活動を行うために必要な経費
会議費	会派(議員)行う各種会議、団体等が開催する意見交換会等各種会議への会派(議員)としての参加に要する経費
資料作成費	会派(議員)が行う活動に必要な資料の作成に要する経費
資料購入費	会派(議員)が行う活動に必要な図書、資料等の購入に要する経費
人件費	会派(議員)が行う活動を補助する職員を雇用する経費
事務所費	会派(議員)が行う活動に必要な事務所の設置、管理に要する経費

# このように使いました 平成28年度

## 市政を考える会

◎○竹内 裕

### 【収支報告書】

収入	300,000 円
支出	101,283 円
調査研究費	97,434 円
資料購入費	3,849 円
残額	198,717 円

### 【会派視察一覧】

月	日	視察先	視察内容
7	12	愛知県田原市	図書館運営事業「元気はいたつ便」について
	13	愛知県一宮市	中央図書館について
	14	愛知県知多市	コミュニティ活性化事業について
11	15	秋田県大館市	民間事業者による空き公共施設の有効活用について
	16	宮城県仙台市	下水道アセットマネジメントについて
	17	宮城県岩沼市	高齢者の介護予防推進のためのお買い物ミニデイ事業について

## 郁文会

◎海老原一郎、篠塚昌毅、○下村壽郎、塚原圭二、勝田達也

### 【収支報告書】

収入	1,500,000 円
支出	1,685,244 円
調査研究費	1,093,668 円
広報費	410,940 円
資料購入費	180,636 円
△自己負担額	185,244 円
残額	0 円

### 【会派視察一覧】

月	日	視察先	視察内容
7	13	北海道千歳市	自主防災組織の訓練など防災学習について
	14	北海道利尻富士町	利尻島一周ふれあいサイクリング事業について
	15	北海道利尻町	利尻町地域おこし協力隊について
11	16	愛知県長久手市	ながくて幸せのモノサシづくり事業について
	17	愛知県豊田市	低炭素なまちづくりの推進について
2	8	大分県別府市	別府市移住支援について
	9	大分県由布市	クアオルト研究会を含むまちづくりについて
	10	大分県杵築市	定住促進「人生まるごとプラン」について

## 明政会

◎寺内 充、折本 明、吉田博史、○柳澤 明、今野貴子

### 【収支報告書】

収入	1,500,000 円
支出	1,349,920 円
調査研究費	1,063,894 円
研修費	30,000 円
資料購入費	180,604 円
事務所費	75,422 円
残額	150,080 円

### 【会派視察一覧】

月	日	視察先	視察内容
7	4	北海道旭川市	地域再生計画について
	5	北海道名寄市	地場産品の取り組みについて
	6	北海道稚内市	公共施設等総合管理計画について
10	24	滋賀県長浜市	長浜くらしノートについて
	25	福井県敦賀市	ソーシャルメディアについて
	26	京都府宮津市	まちなか観光推進事業について
2	6	大分県国東市	空き家バンクについて
	7	大分県豊後高田市	昭和の町について
	8	山口県柳井市	まちづくりと観光について

### 【研修一覧】

月	日	研修先	研修内容
11	25	東京都中央区	議員力向上講座

◆**収支報告書を見ることはできるの？**  
 情報公開制度を導入していただきますので、市役所の情報公開室で所定の手続きをさせていただきますと閲覧することができます。

◆**政務活動費について、土浦市議会では適正に使われているかチェックする機関はあるの？**  
 本市議会には、議員で構成する3つの委員会(総務市民・文教厚生・産業建設)があり、その中の総務市民委員会で厳正にチェックしています。

◆**政務活動費として認められている経費とは？**  
 先進地への視察をはじめとする調査研究や研修、広報、各種会議への参加などの経費が認められています。詳しくは左上の「政務活動費使途基準」を参照してください。  
 議員は市政の課題や市民の意思を把握し市政に反映させるための活動を日々行っています。

## 平成28年度各常任委員会等の行政視察(12月~3月)

○総務委員会 2月13日(月)~14日(火)

視察先	視察内容
石川県金沢市	オープンデータについて
福井県鯖江市	魅力あるまちづくりについて

○文教厚生委員会 1月31日(火)~2月1日(水)

視察先	視察内容
三重県桑名市	介護予防・日常生活支援総合事業について
愛知県一宮市	尾西運動場グラウンド人工芝新設工事業について

○環境経済委員会 2月14日(火)~16日(木)

視察先	視察内容
福岡県春日市	市民活動活性化事業補助金制度について
大分県日田市	バイオマス活用事業について
大分県大分市	アートを活かしたまちづくり事業について

○広報広聴委員会 2月2日(木)~3日(金)

視察先	視察内容
静岡県磐田市	議会報告会の開催等について
静岡県藤枝市	議会だより及び議会タウンミーティングの取り組みについて

## 平成29年度各常任委員会等の行政視察

○総務市民委員会 (7月18日(火)~7月20日(木))

視察先	視察内容
高知県南国市	消防団活動と防災について 軽四救急車の導入について
高知県四万十市	映画製作等に関する取り組みについて
高知県高知市	高知市三世同居等Uターン支援事業について

○文教厚生委員会 (7月24日(月)~26日(水))

視察先	視察内容
兵庫県小野市	福祉給付制度適正化条例について
岡山県奈義町	合計特殊出生率2.81達成の取り組みについて
岡山県津山市	カンダグループ サッカー・ラグビー場の人口芝生の設置とその管理について

《連載企画》  
**議員の**  
**YO-KO-GA-O**  
(議員の横顔)

今回は、議員10期目、11期目となる議員について紹介します。



折本 明

【自己紹介】

私は第34代副議長として1年半、そして第42代及び第43代議長として5年に渡り議会の要職を務めさせていただきまし

た。議長時代に、現在「三帆ひろば」となっている旧ホテル跡地の問題で奔走したことが一番の思い出となっておりま

す。今は5名の議員が所属する明政会（党派）に所属し、若い議員達の良き相談相手となるよう努めております。

【土浦の良い、好きなおとこ】

土浦市出身の力士、高安関が大関に昇進しました。郷土の誇りです。その大関の昇進を祝う会に約850人もの地元の方々が集まってくれました。

郷土の英雄の成功を素直に祝い、そして応援していく。そんな純粋な人がたくさん住んでいる土浦というまちが大好きです。

【議員活動をふり返って】  
かつて霞ヶ浦はアオコによる悪臭に悩まされてきました。

私は霞ヶ浦の水質浄化問題と正面から対峙し、霞ヶ浦の湖底のアオコを含んだ土を利用し滝田地区を埋め立てるという環境問題と定住人口増という2つの大問題を同時にクリアする事業を進めたことがあります。

その結果、滝田地区に新しい街並みが形成され若い人達が増えました。第二小学校の生徒も増えました。港町の人口も増えました。

自分のできることを、これからも精一杯実行していきたいと考えています。

【10期目の抱負】

身近なことでは土浦港近くにある、かつての砂場場に芝生を張り、地元の方々に憩いの場を提供したいと思っています。

また、大きな抱負としては、生活弱者や交通弱者の方々のためになるような政策を、会派の仲間とともに、市長に提案をしていきたいと思っています。



沼田 義雄

【自己紹介】

私は、旧千代田村の農家の次男として生まれ育ったため、独立の手段として若い時分に身につけた算盤と簿記の技能を生かすべく、昭和29年に経理の専門学校を立ち上げました。

この時期、高校の講師として闇雲に働きました。

土浦市の教育振興に寄与したく、昭和54年の市議選に立候補し初当選を果たしました。

【土浦の良い、好きなおとこ】

一般的に、土浦市は歴史と伝統のまちと言われます。確かに本市は先史時代の遺跡も多く、霞ヶ浦や亀城公園は歴史ロマンを秘めた魅力に満ちています。今後こうした魅力を広く発信しながら、まちづくりを十分活用することが市政に求められていると思います。

私は、仕事疲れの一時、霞ヶ浦湖畔に車を止めて遠望し、清新の気を養うこともしばしばです。

【議員活動をふり返って】

過ぎてみれば、長くもあり短くも感じる38年余です。この間には議長職も経験し、充実した時間を過ごせたと述懐しておるところです。諸先輩議員、また、良き同僚議員に恵まれたことを幸せに感じています。

人間万事塞翁が馬。照る日もあれば曇る日もある。つまづけば努力して立ち上がる。

【10期目の抱負】

幼稚園等の運営を通して、子どもの数の減少は感じられます。国の機関の推計による土浦市の人口は、40数年後には10万人を下回る予測です。まちづくり、仕事づくり：すべて人がいてこそその営みであり、成功の喜びです。

結婚、出産、子育ての応援など、人口減を食い止める身近な方策を、市議会のリードで進めたいものです。未来の土浦のために。



松本 茂男

【土浦の良い、好きなおとこ】

昭和13年と16年の水害以外、ほとんど災害がない。台風等もいつも避けられる。また、町内会毎に地区長を筆頭に、夏祭りや敬老会、毎週行われている防犯パトロール、毎朝の立哨など、皆で力を合わせ、安全・安心のまちづくりに努めている。すばらしい事です。

【議員活動をふり返って】

市民の為に少しでもお役に立ちたいとの思いから昭和52年12月の補欠選挙に立候補し、当選させて戴きました。

それからは、「市民の為、市政発展の為」をモットーに40年余り議会活動をしてまいりました。

当選当時、水戸、日立には武道館が沢山ありましたが、土浦にはない。柔道、剣道、空手、弓道の練習や、大会を行う武道館が欲しい。そのような事から武道館建設についての質問をし、平成元年に武道館が建設され、現在も多くの武道愛好者から使用されています。

スポーツ団体をはじめ町内会や各種団体、一般市民等から年間160件余りの要望や意見をいただきましたが、私としては、98%は達成できていると思っています。

現在、80歳と6ヶ月、議員活動も40年余り努めさせて戴きました。人生の半分を議員生活で送らせて戴き、大変感謝しております。

議会報告会報告書を市長に提出！

中川 清 市長 海老原一郎 議長

平成29年度第1回議会報告会(5月9日、10日)に参加していただいた市民の方々から、市政等に関するご意見ご提言をいただきました。その中から行政に対し重要と思われるものについて市長に報告しました。(9月20日) 報告内容につきましては、土浦市議会ホームページをご覧ください。

< 議会を傍聴しませんか!! >

市議会本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴の際は、受付（庁舎4階傍聴席入口）で、住所・氏名を記入して入場してください。ぜひご来場ください。

議会見に来てね!

平成29年第4回定例会日程

日	曜	開議時間	
11/24	金		招集告示・議会運営委員会
25	土		
26	日		
27	月		一般質問通告受付開始
28	火		一般質問通告締め切り
29	水		
30	木		
12/1	金		請願・陳情受付締め切り
2	土		
3	日		
4	月		
5	火	午前10時	本会議（招集日）
6	水		休 会
7	木		
8	金		
9	土		
10	日		
11	月	午前10時	本会議（一般質問） 議案質疑通告締め切り
12	火	午前10時	本会議（一般質問）
13	水	午前10時	本会議（一般質問・議案質疑）
14	木		休 会（常任委員会） 討論通告締め切り（委員会終了日の翌日）
15	金		
16	土		
17	日		
18	月		
19	火	午前10時	本会議（最終日）

広報広聴委員会

委員長	川原場明朗
副委員長	篠塚昌毅
委員	勝田達也
委員	井上圭一
委員	今野貴子
委員	吉田千鶴子
委員	柳澤明
委員	内田卓男

【編集後記】  
11月27日、いよいよ新図書館がオープンします！蔵書数・閲覧席など規模は県内トップ級です。勿論サービスも県内のトップを目指します。グラントオープンのイベントとして、あのモノの展示会が開催されます。その他にも沢山のイベントが企画されています。モノの絵と開放感溢れる新図書館を是非ご堪能ください。

議会だよりの編集は広報広聴委員会が担当しています。これからも皆さまに親しんで頂ける議会だよりをお届けできるよう、委員一同邁進して参ります。  
(委員 今野 貴子)

【市民のみなさまからのご意見募集！】

議会だよりの作成や議会の運営についてなど、ご意見・ご要望を募集いたします。下記までお寄せください。

例：議会だよりを〇〇〇〇して見やすくしてほしい。  
議会を夜間や休日に開催してはどうか。など

〒300-8686 土浦市大和町9番1号  
土浦市議会事務局 FAX：029-826-3379  
メールの場合は、土浦市議会ホームページの「お問い合わせ」の中の「お問い合わせフォーム」から送信願います。